お求めはASAでどうぞ
朝日の本
朝日脳活ブックス
思いだしトレーニング
昭和のできごと

「昭和」のできごとをクイズ形式で掲載し、「思い出す」ことで脳に刺激を与える50代以上向けの脳トレ本。複数形式の漢字クイズを出題する脳トレ本「朝日脳活ブックス　思いだしトレーニング　漢字　熟語・ことわざ」も同時発売。
定価972円(税込み)

朝 NARASHINO
第852号
ならしの朝日
【毎月５日・20日発行＝朝日新聞のＡＳＡからお届けします】
平成28年11月20日

発行所
ならしの朝日新聞社
発行人　秋本　満
〒275-0016習志野市津田沼6-2-13
電　話　047(454)2355
ＦＡＸ　047(454)2357
編集・広告　習志野朝日株式会社

藤崎小学校区が優勝

モリシア杯少年野球

第31回モリシア杯習志野市小学校区対抗少年野球大会が10月22日と23日、秋津野球場ほかで開かれた。

準優勝の谷津小学校区

優勝の藤崎小学校区

市内各小学校区のチームが参加。開会式では実花小学校区の大杉恭之さんが「仲間を信じ、全力でプレーします」と元気に選手宣誓した。大会では熱戦が展開され、藤崎小学校区が7年ぶり5回目の優勝を果たした。

モリシア津田沼1階では大会の様子を記録した「少年野球写真展」を11月20日まで開催。少年球児たちの熱い戦いぶりが300枚の写真で紹介されている。

大会結果は次の通り。

▽1回戦
袖西 袖東小 5－4 実花小
屋敷小 16－2 大東小
谷津小 10－0 津田沼小
秡津 香澄小 11－7 大久保小
東習小 6－5 谷津南小
藤崎小 7－6 鷺沼小

▽準々決勝戦
向山小 5－1 袖西・袖東小
谷津小 8－3 屋敷小
東習小 8－5 秡津 香澄小
藤崎小 6－5 実籾小

▽準決勝戦
谷津小 10－0 向山小
藤崎小 9－2 東習小

▽決勝戦
谷津小学校区 0000030 3
藤崎小学校区 1040000X 5

▽バッテリー＝木村、小口－栗原（谷津）間野、石橋－松下（藤崎）

▽二塁打＝中村（谷津）杉村、松下（藤崎）

【後記】

決勝戦は順調に勝ち上がった谷津小学校区と初戦、2戦と続いた特別延長戦を制した藤崎小学校区との対戦となった。1回裏、藤崎は1番桐山が振り逃げで出塁し、2番石橋が送り、4番杉村の左越二塁打で先制。3回裏には、桐山の右前安打、石橋の四球、3番間野の内野ゴロは野選となり満塁とし、杉村の犠飛で1点。5番佐藤の三遊間安打で満塁の好機に6番松下が左越二塁打で3点を追加し、5点リード。谷津の反撃は6回表、8番小口が中前安打、9番中村が右前安打、1番江村の犠打、2番松本の四球で一死満塁に捕逸で1点、3番栗原の左前適時打で1点を返す。さらに4番金子の犠飛で松本もかえり2点差まで迫る。最終回表、谷津は岡田が四球で出塁し、二死ながら中村の左越二塁打で走者二、三塁とするが反撃はここまでとなった。

藤崎小学校区の間野大和キャプテンは「打撃、守備ともに好調だった。サドンデスは強気で切り抜けました。最後の大会でがんばることができてよかった」と話した。

男子五中 女子四中に栄冠

中学バスケ　新人戦

男子優勝の五中

女子優勝の四中

平成28年度習志野市中学校新人体育大会・バスケットボールの部が10月1日から9日まで、東部体育館で開かれた。

予選リーグと決勝トーナメントが行われた。決勝戦は男子、女子ともに四中と五中との顔合わせとなり、男子は五中、女子は昨年に続いて四中が優勝を飾った。

男子決勝戦の第1ピリオド、四中は立ち上がりから奥谷を軸に速攻やドリブルでの突破でシュートを積極的に放ち、開始4分で奥谷のレイアップ、町山の3点シュートを含む9点。しかし、その後はシュートを放つが決め切れず、思うように点差が開かない。一方、五中は四中のディフェンスをなかなか突破できずシュートを打てない状況が続くものの、開始4分で品川がバスケットカウントとフリースローを決め初得点。その後も得点を重ね、4点差まで迫る。第2ピリオド、調子を上げてきた五中はシュート本数も増える。四中も開始から積極的にシュートを放ち、一進一退の攻防が続き、互いに1本ずつの3点シュートを含む10得点で、点差は変わらず前半終了。第3ピリオド、開始3分で五中は品川の連続得点で同点に追いつく。終盤には竹岡、伊藤の3点シュートなども含め11得点で逆転。一方、四中は後半に入りシュート数が減り、わずか4得点とペースダウンし、3点差を追う展開になる。最終ピリオド、開始早々に五中は伊藤がバスケットカウントとフリースローを、3分には遠藤が3点シュートを決め、4分までに8得点。四中は5ファウルによる奥谷の退場がありながら、菅原が1本、町山が2本連続で3点シュートを決め、残り3分で11得点を挙げ同点とする。その後、四中38－五中37と四中がリード。しかし、残り31秒、五中は遠藤がオフェンスリバウンドを取り、ゴール下シュートをきっちり決めて逆転。残り19秒に五中は樋口のフリースロー2ショット。さらに残り数秒で遠藤の追加点で6得点を上げ、五中が接戦に勝利した。

女子決勝戦は序盤、四中は金子のバスケットカウントから始まり、村松のドライブ、中神の3点シュートで勢いをつける。五中は森を中心に攻めるが、四中のディフェンスを破れない。五中は外からのシュートのリバウンドを長谷川が拾いつなげて加点するも、四中がリードを広げる。後半に入り、五中は速攻から、森のロングパス、吉川のドライブが決まり始め、流れをつかむが、村松の1対1を止められず、差は縮まらない。最終ピリオドに入って五中も勢いに乗るが、四中が前半のリードを守りゲームセットとなった。

男子五中の品川陽平キャプテンは「接戦が多かったが、チーム一丸となり、優勝を勝ち取れてよかった。これからはイージーシュートをしっかり決められるようにがんばりたい」、女子四中の村松ひよりキャプテンは「新チーム初めての大会で優勝できてすごくうれしかった。昨年度に続いて、市内無敗ができるようにこれからもがんばります。県大会でも結果を残せるようにしたい」と話した。

大会結果は次の通り。

【男子の部】

▽予選Ａリーグ
①四中②七中③一中④東邦中

▽予選Ｂリーグ
①五中②四中③三中
①五中②三中③六中④二中

▽準決勝戦
四中 58（19－11、15－6、17－16、7－19）52 三中
五中 55（8－8、8－10、23－19、16－6）43 七中
一中 52（14－15、12－7、15－13、11－7）42 六中
三中 45（10－8、19－16、6－8、10－11）43 七中

▽3位決定戦
五中 55（21－8、22－9、8－10、4－9）36 二中

▽5位決定戦
七中 65（17－14、22－11、13－9、13－23）57 三中

▽決勝戦
五中 43（7－11、10－10、11－4、15－13）38 四中

【女子の部】

▽予選Ａリーグ
①四中②二中③七中④六中

▽予選Ｂリーグ
①五中②一中③三中④東邦中

▽準決勝戦
四中 64（14－6、12－9、21－11、17－17）43 一中

▽3位決定戦
二中 42（12－7、7－8、16－10、7－11）36 一中

▽5位決定戦
四中 62（19－12、14－8、19－16、10－11）47 五中

▽決勝戦
①四中②五中③二中

本紙は下記の朝日新聞サービスアンカー（ASA）からお届けします

ASA津田沼東部
㈱ライジングサン
電話 472-5953

ASA東習志野
高萩新聞舗
電話 472-7439

ASA津田
長山新聞店
電話 472-1915

ASA津田沼南部
習志野朝日㈱
電話 452-4008

ASA習志野
習志野朝日㈱
電話 451-2355

発行日は毎月5日と20日の2回です。